平成20年度　施策評価シート

◆総合計画における位置付け等

平成20年7月23日記入

基本目標	学びあいあたたかさのある福祉文化都市をめざして	施策コード	11130
政策名（章）	第１章　安心して生活できる福祉社会をつくります	評価担当局	健康福祉局
基本施策名（節名）	第１節　福祉文化の創造とバリアフリーの推進	施策所管課	福祉政策課
施　策　名	バリアフリーによる福祉のまちづくり	課長名	石野正雄

１　施策の目的・概要（目的はわかりやすく記入）

福祉活動への主体的な参加を促進し、啓発活動を積極的に推進するとともに、福祉教育の充実を図り市民の理解と関心を深める。
社会福祉の推進について、福祉月間（９月１５日から１０月１５日）事業の中で、市民に福祉への理解と認識を深め、福祉活動への参加を促進している。
また、障害者や高齢者への福祉機器の情報提供や、相談を実施している。

２　事業費・人員

（単位：千円）

年度	平成17年度（決算）	平成19年度（決算）	増減の主な理由
事業費	418,396	4,125	評価対象事業が平成17年度と異なるため。
人件費	13,685		
市民一人あたりの事業費（単位：円）	627	6	
合計	432,081	4,125	

＊人件費は、職員一人あたり　H17：805万円、H19：805万円として算定。人口は、66.7万人（H18.4.1現在）、70.6万人（H20.4.1現在）とした。

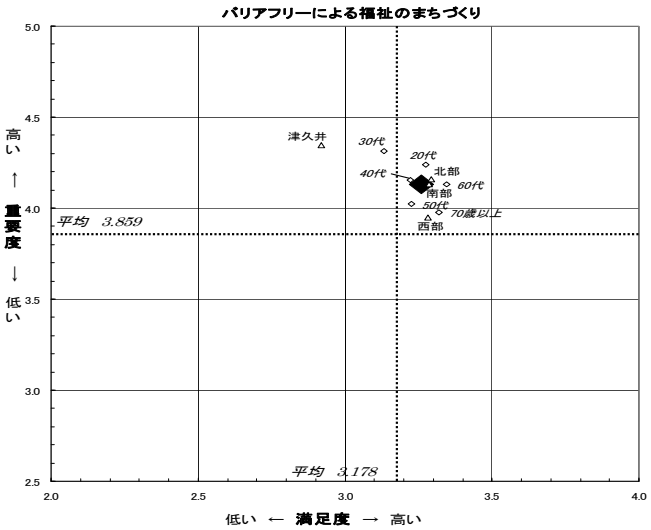
３　成果・活動指標

	指標名	指標の基準値の定義	目標値の考え方（根拠）
指標１	市民福祉の集い参加者アンケートによる参加者の満足度	満足した（ほぼ満足したを含む）と回答した人数/アンケート回答者数×100（%）	毎年の達成目標を85%とする。（経年の実績を考慮し、設定）
指標２	福祉機器に関する相談件数	当該年度目標相談件数＝前年度目標相談件数　×103（%） ※1位切捨て ※H20目標値＝H19実績値×103（%）	毎年の増加率を3%とする。（経年の実績を考慮し、設定）
指標３			
指標４			
指標５			

	基準年	基準値	H19		H20		H21		H22	
			目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値
指標１（単位：%）	H19	84.8	84.8	84.8	85.0		85.0		85.0	
事業費/人員										
指標２（単位：%）	H19	3,638	3,638	3,638	3,740		3,850		3,960	
事業費/人員										
指標３（単位：%）										
事業費/人員										
指標４（単位：件）										
事業費/人員										
指標５（単位：　）										
事業費/人員										

4　市民満足度調査結果（平成20年度実施分）

〇この施策の満足度は3.260で121施策の中で33番目。
〇重要度は4.133で28番目である。
〇改善要望度は0.1361で38番目である。
〇年齢別にみると、満足度は60代で最も高く、30代で最も低くなっている。重要度は30代で最も高く、70歳以上で最も低くなっている。
〇地区別にみると、満足度は北部で最も高く、津久井で最も低くなっている。重要度は津久井で最も高く、西部で最も低くなっている。



5　1次評価（2つの視点から評価を行う）

視点の種類	評価基準・着眼点	評価点	H18評価点	前回（H18）評価結果との比較分析
有効性	各事業が果たす施策に対する目標の達成度合いを把握し、効果の高い事業を実施している	4 (2) 1	4 (2) 1	
市民満足度	市民満足度調査により市民ニーズを把握し、市民の立場に立って事業展開している	(4) 2 1	4 (2) 1	
合計		6	評価結果に基づく区分（2項目の合計点数による） A（6点以上）　B（5点・4点）　C（3点以下）	1次評価 A

＊Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向

6　課題と解決策（現状または、評価結果から）

課題	①「市民福祉の集い」については、毎回、どのようにして内容に新鮮味を持たせるか、に困難性があると思われる。 ②「福祉機器展示室運営」については、来場者数を増やす取組みをすべきと思われる。
解決策	①アンケート結果の分析により市民ニーズを把握し、時流を反映した企画構成を図る。 ②展示内容や展示室への案内の見直しを行うとともに、PR活動の実施

7　2次評価及び意見（1次、2次で評価に相違がある場合など、必要に応じて意見を記入）

評価基準に沿った評価を行う必要がある。 ⇒評価基準に従い、有効性の評価点を「4点」⇒「2点」に修正した。	2次評価 A

＊Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向

8　3次評価及び意見（評価結果及び課題・解決策について、必要に応じて意見を記入）

指標3については、ニーズを把握し、次への展開が図れるかどうかを検証した上で、指標設定すること。	3次評価 A

＊Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向

バリアフリーによる福祉のまちづくり

コード	11130

構成事務事業一覧

単位：千円

事務事業担当課	構成事務事業	H19決算見込（事業費）	H20予算（事業費）	H21見込額（事業費）	事業効果の高い指標番号	前回の優先順位	H17人員（人）	H17決算額（事業費）	H17合計（人件費含む）
地域福祉課	福祉月間事業 (市民福祉の集い開催費)	285	372	372	3	1	0.41	208	3,509
地域福祉課	福祉機器展示室運営経費	3,840	4,588	4,588	4	2	0.01	9,890	9,971
~~障害福祉課~~	~~民営鉄道駅舎垂直移動施設整備事業補助金~~					県	0.08	0	644
~~障害福祉課~~	~~身体障害者ケア付住宅設置運営事業~~					再掲	0.10	30,489	31,294
~~障害福祉課~~	~~住宅設備改善費助成~~					再掲	0.05	18,134	18,537
~~障害福祉課~~	~~福祉タクシー利用料助成~~					再掲	0.25	215,550	217,563
~~障害福祉課~~	~~自動車燃料費助成~~					再掲	0.20	25,620	27,230
~~障害福祉課~~	~~更生施設等通園・通所者交通費助成~~					再掲	0.26	43,813	45,906
~~障害福祉課~~	~~福祉バス提供事業~~					再掲	0.04	5,759	6,081
~~障害福祉課~~	~~身体障害者福祉バス(あじさい号)運行事業~~					再掲	0.10	38,788	39,593
~~障害福祉課~~	~~自動車運転訓練費助成~~					再掲	0.05	387	790
~~障害福祉課~~	~~自動車改造費助成~~					再掲	0.05	1,569	1,972
~~道路整備課~~	~~南保健福祉センター入口交差点用地購入事業~~					再掲	0.00	0	0
~~南土木事務所~~	~~市道南大野歩道整備事業~~					再掲	0.10	28,189	28,994
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
		4,125	4,960	4,960			1.70	418,396	432,081